

風立ちぬ

風の街の中学校の窓から

庄内町立立川中学校
学校だより
2016.5.23

文責：校長 佐藤真哉

力を出し切った田川駅伝大会！

5月13日に小真木原陸上競技場で「田川地区中学校駅伝競走大会」が開催されました。放課後の練習や3回（連休中含む）の試走等練習を積んで出場しました。総合成績男子が14位、女子が10位でした。たすきをつないでゴールまで一生懸命に走ることが出来ました。また、個人成績で**女子3区を走った齋藤七緒さんが3位に入賞**しました。

大会後、男女代表選手は大会で使用したテント・椅子等を進んで片づけている姿が見られました。校外でも進んで仕事をしている立中生を見て、誇らしく思いました。一生使い、運動する時に基本になる足腰は、「走る」ことにより強化されます。体育の授業や部活動で「走る」ことを大切にしたいと思えます。



↑ 開会式



↑ 女子スタート



↑ 3区から4区へたすきリレー



↑ 男子ゴール



↑ ミーティング



↑ 代表選手「ハイポーズ」

『新任の先生の紹介』

5月16日から立川中学校で美術を教えてくださいることになりました**伊藤唯先生**です。とても若い先生でお住まいは鶴岡です。1年の副担任を担当します。伊藤唯先生から「気軽に声をかけて下さい。美術が好きになってもらえるように授業を頑張ります！」

野球部 「庄内招待野球大会」で優勝

5月15日に笠山グラウンドで「庄内招待野球大会」が開催されました。そこで野球部が見事**優勝**しました。

立川中 2 VS 1 東部中、決勝：**立川中 3 VS 1 河北中**

また、**MVP**として東部中戦でタイムリーヒットを打ち、決勝戦で好投した**日向隆之介くん**が選ばれました。おめでとう！地区総体もその勢いで！！

感謝の気持ちをもって地区総体へ

約3週間後に地区総体が近づいてきました。下記の新聞記事の一部を読んでみて下さい。

昨年まで全国高校総体剣道男子団体が3連覇を果たした九州学院(熊本市)4月28日、グラウンドにテントを張って寝泊まりしながら練習を再開した。久しぶりの練習に「練習できるだけでもよかった」と言うが、余震による建物倒壊の恐れもあり、5月2日までテント生活は続いた。6日には全体練習も始まり、約40人が参加した。だが、13日まで剣道場の照明の一部はつかず、うす暗いままだった。鉄道などに深刻な被害が出た南阿蘇村に住む部員は、練習参加もままならない。今も余震の度に不安に襲われる。そんな中でもやれることをやり、大会に臨む。主将は、「震災があったからこそ、チーム一丸となって優勝したい。」と仲間を思う。高校生スポーツの祭典だった県総体は、熊本では新たな意義をもった。

